

情報公開文書

研究課題名	Bipolar snare polypectomy による切除標本の病理学的検討
研究体制	<input checked="" type="checkbox"/> 長野赤十字病院が責任研究機関となる <input type="checkbox"/> 他施設が責任研究機関となる共同研究 (責任研究機関:)
研究責任者	当 院 所 属 <u>第一消化器内科</u> 氏名 <u>徳竹 康二郎</u>
研究期間	(西暦) 2017年10月 ~ 2018年3月
研究の概要	(研究の意義・目的) 近年、大腸ポリープの切除方法として高周波電流を用いない cold snare polypectomy が普及しつつあるが、回収時に損傷され易い点が問題視されている。高周波電流を用いる Bipolar snare polypectomy(以後 BSP という)は、腸管壁側への熱損傷が少なく、病変も損傷されにくいと期待されるため、BSP の標本と安全性を検証する。 (研究方法) 対象期間に BSP を行った症例、病変を対象とし、回収された病変について、病理標本を検討する。病変直下の粘膜下層の厚さ、さらに切除標本に含まれた最も太い血管径を計測し、その根治性と出血の危険性について検証する。
試料・情報	(試料・情報の項目) 病理標本
研究対象者	対象期間において、当院で大腸内視鏡検査を受け、大腸腺腫を BSP で切除した患者さん。 〈対象期間：2016年12月1日から2017年3月31日〉 ※当研究に自分の情報を使用してほしくない場合は下記のお問い合わせ先までお申し出ください。
個人情報保護の方法	収集したデータは、誰のデータか分からなくした(匿名化といいます)上で、使用いたします。国が定めた倫理指針(「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」)に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。
お問い合わせ先	〒380-8582 長野県長野市若里五丁目2番1号 長野赤十字病院 所属 <u>第一消化器内科</u> 氏名 <u>徳竹 康二郎</u> TEL : 026-226-4131 (代表) FAX : 026-228-8439